

# スマートウォッチ

## 取扱説明書

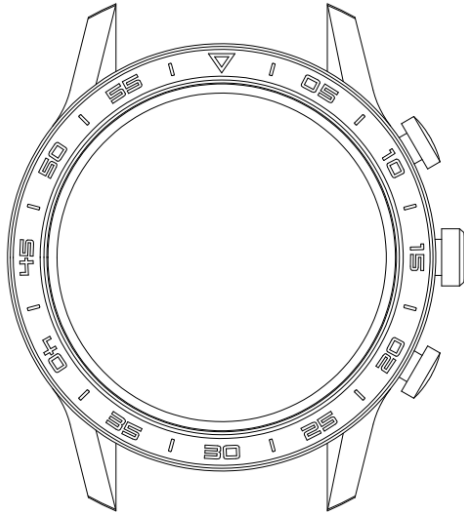


弊社のスマートウォッチをお選びいただき、誠にありがとうございます。正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。  
本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。

同梱物：梱包箱、取扱説明書、製品本体、USB ケーブル

### ウォッチの機能説明

ボタンの機能：



#### **上ボタン:**

画面のオンとオフを切り替えます。メインダイヤルに戻るには 1 つのキーを押し、機能を再開するには長押しします。

#### **真ん中のボタン**

1回押してメニューに入ります。メニューインターフェイスで2回押してメニュースタイルを切り替えます。ダイヤルまたはメニューインターフェイスでメニューを回転してメニューアイコンまたはダイヤルを切り替えます。

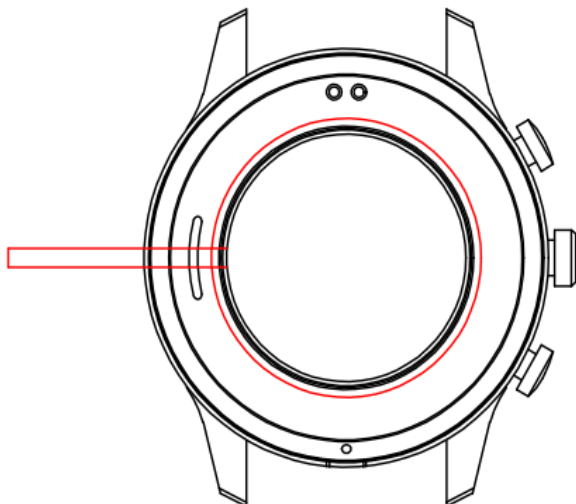
#### **ボタンダウン**

短押ししてマルチスポーツモードに入ります。

また、時計が画面外の状態のときは、ボタンを押すだけで画面をオンにすることができます。

#### **充電説明:**

図に示すように、磁気充電を採用します。



### **1.1 ショートカット機能:**

- 1) 左にスライドして「+」アイコンを表示させ、当該アイコンをタップすると、ショートカット機能としていくつかのメニューを追加します。
- 2) 下にスワイプして、Bluetooth 接続のステータス、時間、バッテリー、の明るさの調整などを表示します。
- 3) 右にスライドして、時刻/日付/週、新着メッセージ（アクセスしてもっとのメッセージを読む）/Bluetooth ON/OFF、最近使った項目などを表示します。
- 4) 上にスワイプしてメニューインターフェースに入り、上/下にスライドすると対応する機能を使うことができます。
- 5) ダイアルインターフェースで長押ししてスライドするとダイヤルを切り替え、タッチすると設定を完了します。

## 1.2 プッシュ通知

- 1) ウォッチを App にバインドしたままで、通知許可を有効にして、携帯電話の通知バーで受信した新着メッセージはウォッチにプッシュされます。合計でメッセージを 10 件保存でき、10 件以降のメッセージは 1 件ずつ上書きされます。
- 2) 一番下までスライドして削除アイコンを押すと、すべてのメッセージが削除されます。

## 1.3 プルダウンメニュー

ダイヤルインターフェースで下にスライドすると、ドロップダウンメニューインターフェースに入ります。

- 1) Bluetooth 接続ステータス：時間表示、バッテリーレベル。
- 2) 本機について：バージョンと Bluetooth 名を確認してください。
- 3) 設定；入力機能の設定部分；
- 4) 明るさを調整します；画面の明るさを調整することができます；
- 5) ストップウォッチ；ストップウォッチをクリックすると、タイミングのタイミングインターフェイスにすぐに入ることができます。

## 1.4 電話/通話履歴

1. スマホが Bluetooth 通話に接続されていない場合は、スマホで Bluetooth 通話をオン/オフに切り替えることができます。Bluetooth 通話をオンにすると、ペアリング、Bluetooth 名、Bluetooth アドレスの下 4 桁が表示されます。Bluetooth を接続した後、ウォッチで Bluetooth 通話を応答・終了することができます。
2. 通話記録-接続した状態で通話の記録を保存できます。（50 件以上の通話履歴を保存でき、128 件に達すると、自動的に上書きされます。いずれかの通話履歴をタップすると、呼び戻します）
3. キーボードをダイヤルする-電話番号を入力すると電話をかけることができます。

## 1.5 メッセージ

ウォッチを App にバインドしたままで、スマホで対応する通知権限をオンにすると、スマホで受信したメッセージをウォッチに同期することができます。

### 1.5.1. 着信通知：

パーソナルアプリケーションで着信通知を有効にします。着信通知を受信すると、スマートウォッチが点灯して振動します。

### 1.5.2. SMS 通知：

パーソナルアプリケーションで SMS 通知を有効にします。スマホが 1 つまたは複数の SMS メッセージを受信すると、スマートウォッチは通知を同時に受信します。

### 1.5.3. そのほかの App メッセージ通知：

WeChat、QQ、Outlook、Facebook やほかのアプリケーションで、対応する App メッセージ通知を有効にします。スマホが 1 つまたは複数の App メッセージ通知を受信すると、ウォッチは通知を同時に受信します。

## 1.6 よく使う連絡先

1. App に接続したままで、「App デバイス>よく使う連絡先を選択する>連絡先を追加（最大まで 20 件の連絡先を追加できる）」を選択すると、ウォッチに同期することができます。

## 1.7 ヘルスデータ

ヘルスデータはデフォルトでオンになっています。ウォッチで右にスワイプしてヘルスデータインターフェースに入り、下にスライドすると現在の歩数、歩行距離、消費カロリーをチェックすることはできます。データは毎日午前 12 時に削除されます。

## 1.8 スポーツモード（ウォーキング、ランニング、サイクリング、縄跳び、バドミントン、バスケットボール、サッカー）

1.8.1 該当するスポーツモードを選択し、画面で開始ボタンをタップするとスポーツモードに入ります。計算中のエクササイズを開始ボタンをタップするとエクササイズを一時停止し、終了ボタンをタップするとエクササイズを終了してデータを保存します。

1.8.2 エクササイズ時間が 1 分を上回る場合、運動データを保存できます。これらの条件を満たさない場合、「データが少なすぎて保存できません」というプロンプトが表示されます。（終了後、運動データは歩数のみを保存できます）

## 1.9 心拍数

ウォッチを手首（左/右）に正しく装着し、心拍数メニューで心拍数の値を測定できます。データは 10 秒で表示され、測定は 10〜20 秒かかります。

## 1.10 ECG(心電図)

ウォッチを手首（左/右）に正しく装着し、ECG メニューで ECG を測定できます。データは 10 秒で表示され、測定は 10〜20 秒かかります。単一の ECG を App に同期して保存できます。App に接続したままでこの機能を使えます。

## 2.0 血圧

ウォッチを手首（左/右）に正しく装着し、血圧メニューで血圧を測定できます。データは 10 秒で表示され、測定は 10〜20 秒かかります。

## 2.1 計算機

簡単な計算を行います。

## 2.2 リモート音楽

App に接続すると、スマホの音楽の開始/一時停止/前の曲/次の曲を制御でき、スピーカーの音がスマホで有効します。

Bluetooth 通話に接続すると、ウォッチでスマホの音楽の開始/一時停止/前の曲/次の曲を制御でき、スピーカーの音がスマホで有効します。

## 2.3 睡眠

睡眠監視期間：ウォッチは翌日の 18:00 から 10:00 までデータを生成します。睡眠監視を終了した後、App に接続したままでウォッチの睡眠データを App に同期して確認することができます。

## 2.4 ストップウォッチ

ストップウォッチをタップしてタイミングインターフェースに入ると、一度に時間を計ることができます。

## 2.5 天気

ウォッチを App に接続してデータを同期した後、ウォッチで天気をタップするとその日の天気情報(摂氏と華氏で表示する)が表示されます。

## 2.6 スマホを探す

ウォッチが App にバインドされたら、ウォッチで「スマホを探す」をタップすると、スマホが振動するか、または呼出音が鳴ります。

## 2.7 気象情報

ウォッチで気象をタップすると、紫外線（UV）と気圧をチェックします。

## 2.8 呼吸機能

低速、中速、高速の 3 つの呼吸モードを選択できます。ご自分で選択したモードに応じて呼吸します。1 分、2 分、3 分を選択して、呼吸に関するデータを測定できます。1 分、2 分、3 分を選択すると、呼吸測定が自動的に終了します。

## 2.9 マッサージ機能

緑のボタンをタップするとマッサージを開始し、ウォッチが振動状態になり、赤のボタンをタップするとマッサージを終了します。

## 3.0 メニュースタイル

さまざまなメニュースタイルからお選びいただけます。設定後、時計のメニュースタイルも変更されます。

## 3.1 設定

- 1) ウォッチの表示言語を選択し、アプリを接続してデータを同期すると、時計の言語は携帯電話の言語と一致しています。
- 2) ダイヤル切り替え: 右にスライドして次のダイヤルを選択し、1 回タップすると当該ダイヤルを設定します。
- 3) 画面の点灯時間: 色々な時間帯から設定できます。
- 4) 振動強度: タップすると、アラームの振動強度を設定します。
- 5) Bluetooth 通話: Bluetooth 通話のオン/オフを切り替えます。
- 6) 工場出荷時設定にリセット: ✓をタップして工場出荷時設定にリセットするか、または X をタップしてキャンセルします。
- 7) パスワード: 4 桁のパスワードを設定できます（パスワードを忘れた場合は、8762 を入力するとパスワードを復号化できる）。

## 2. App をバインドする

### 1. App のダウンロード方法

#### 1.1 QR コードによるダウンロード



## 1.2 アプリマーケットにおける検索とダウンロード

Android 機種:

Application treasure、Google Play アプリで WearPro を検索してダウンロードする

iOS 機種:

App ストアで「WearPro」を検索してダウンロードします。

Android スマホ: 「WearPro」がインストールされ、アイコンが図のように表示されます:



Apple スマホ: 「WearPro」がインストールされ、アイコンが図のように表示されます:



## 2. Bluetooth をバインドする

### 2.1 未接続状態:



ウォッチの電源を入れた後、Bluetooth は常に検索状態になります。APK/APP をを開き、「デバイス>デバイスを追加>「検索を開始」をタップする」項目に入り、対応するスマートウォッチの名前をタップすると、ウォッチを App に正常にバインドできます。

### 2.2 App とバインドした後のアイコン:

ウォッチの時刻の同期: ウォッチが App に正常にバインドされました。タップすると、ウォッチとスマホの時刻が同期されます。

### 2.3 音声通話をバインドする

ダイヤルインターフェースで上から下にスライドし、ドロップダウンインターフェース

に入り、音声通話スイッチ  をオンにし、 をタップして、Bluetooth 名を確認し、スマホの設定で Bluetooth をオンにして、対応する Bluetooth 名を見つけて接続します。

## 3. デバイスを探す

ウォッチを App に正常にバインドしたままで、スマホ App で「ウォッチを探す」をタップすると、ウォッチの画面が点灯し、ウォッチが一回振動します。

## 4. カメラ

カメラをタップしてウォッチのカメラモードを作動させ、カメラボタンをタップすると写真を撮ります。写真がスマホのアルバムに自動的に保存されます。

## 5. データの同期

ウォッチをAppに正常にバインドしたままで、ウォッチのデータをAppに同期できます。

## 6. 手を上げて画面を点灯させる

ウォッチを手首（左/右）に正しく装着してください。「手を上げて画面を点灯させる」機能を有効にすると、手首を持ち上げてウォッチを見る時、ウォッチは自動的に画面を点灯させます。

## 7. サイレントモード

App デバイス>その他に入り、次のように開始時刻と終了時刻を設定します：サイレントモードの時刻を正午 12: 00～14: 00 に設定します。この間、ウォッチに通話着信やメッセージ着信の音は鳴りません。

## 8. 目覚まし時計

### 8.1 目覚まし時計を追加

App デバイス>その他に入り、開始時刻と終了時刻を設定します。目覚まし時計は 1 回だけ設定するか、または日付（週）で繰り返すことを選択できます。さらに、目覚まし時計をオン/オフに切り替えることもできます。

### 8.2 目覚まし時計を削除

設定した目覚まし時計を長押しし、右にスワイプすると削除します。

## 9. 座りがちなリマインダー

App でリマインダーの期間と座りがちの時間間隔（分）を設定し、タップして繰り返し設定に入り、座りがちなリマインダーの日付（週）を選択します。時間になると、ウォッチが振動し、座りがちなアイコンが表示されます。

## 10. 水分補給リマインダー

App でリマインダーの期間と頻度（分）を設定し、タップして繰り返し設定に入り、水分補給リマインダーの日付（週）を選択し、確認して保存します。水分補給リマインダー時間になると、ウォッチが振動して水分補給のアイコンが表示されます。

## 11. ダイヤルプッシュ

### 11.1 ウォッチの既存のインターフェースをプッシュします

App に接続したままで、「デバイス>ダイヤルプッシュ>ダイヤルを選択」に入り、このダイヤルへの置き換えを確認します。ダイヤルが同期されると、ウォッチは自動的にリスタートし、App に自動的に接続します。

### 11.2. ウォッチのインターフェースをカスタマイズする

App に接続したままで、「デバイス>ダイヤルプッシュ>（ペンアイコン付きのダイヤルはカスタムダイヤルに属する）ダイヤルのインターフェースをカスタマイズする」に入り、カスタマイズするバックグラウンドを選択します。ダイヤルが同期されると、ウォッチは自動的にリスタートし、App に自動的に接続します。

## 12. ファームウェアバージョン

ウォッチのバージョンが表示され、ユーザーはファームウェアバージョンをアップグレードすることができます。

## 13. バインドを解除する

ウォッチを App にバインドし、デバイスのバインドを解除し、「OK」をタップして確認します。IOS システムの場合、設定項目で Bluetooth デバイスを無視する必要があります。

## ● FAQ

\*永久的な損傷を引き起こす可能性があるため、デバイスを過冷却または過熱の極端な温度に長時間さらすことは避けてください。

※ウォッチを装着したまま、お風呂に入れないのはなぜですか？

お風呂の温度は比較的高く、大量の水蒸気を生成します。水蒸気は気相状態で分子半径が小さく、スマートウォッチのハウジングの隙間から入り込みやすいです。温度が下がると、液体の水滴に再形成される恐れがあります。スマートウォッチの内部回路が短絡し回路基板が損傷し、製品が損傷するかもしれません。

\*電源が入らない、電池残量が低い

電源が入らないスマートウォッチを受け取った場合は、製品の輸送中に衝突によりバッテリーのセイコーボードが保護されている可能性があるため、充電器を接続して作動させてください。

電池残量が少ない、またはスマートウォッチを長期間使用していないことにより電源が入らない場合は、充電ケーブルを接続して 30 分以上充電してからもう一度お試しください。

## 保証事項

1. 本製品の通常使用において、製造・材料・設計等に起因する製品の品質問題がある場合、購入日から、マザーボードは 1 年以内、電池と充電器は半年間で無償で保証されます。
2. 以下の人為的な要因により製品に故障をもたらす場合、無償保証の対象外となっております：
  - 1). ウォッチの不正な分解または改造による故障。
  - 2). 使用中の偶発的な落下による故障。
  - 3). 人為的損傷、誤用または第三者による誤用（ウォッチ内部の水、外力による割れ、傷、周辺部品の損傷など）。
3. 無料保証を請求する場合は、購入日と購入場所のスタンプが記載された保証書を提出してください。
4. 修理が必要な場合は、弊社または代理店までお持ちください。
5. 製品機能はすべて、物理的なオブジェクトに基づいています。

購入日：

IMEI コード：

購入先：



お客様の署名:      店員署名:      店舗印: